

機械を使う生産物の構造を含む。関係情報、たとえば(金物、木材の)材料費も内容にされる。このプロジェクトで生徒が使う材料の費用として20ドル近い料金がある。

□「金工」 10、11、12

「金工」は、生徒に各種金属加工分野を知らせる、技術プログラムにおける工業履歴の概観を提供する。いくつかの内容単元は、板金、アーク溶接、酸素アセチレン溶接、鍛冶工場仕事、鍛鉄、装飾用鉄仕事、パイプを曲げる事、および形づくり、である。このクラスは生徒に工業で見出すこれら金工道具と機械の使用に幅広い訓練を与える。生徒は教室授業に関係がある有益なプロジェクトをつくる。入科のアプローチは、次の一般領域さらにより多くを含む金属の一群の領域における、履歴へと方向づけられる。技師 レイアウト人 道具や鋳型製作者 鍛冶仕事 機械オペレーター 溶接工 熱取扱い専門家 機械技術者 鍛鉄労働者

◎「小型モーター」 11、12

生徒は2および4サイクル型の小ガソリンエンジンの故障を発見して修理し、分解し、点検し清掃し、修理し、組立て、そして走らせる機会を与える。普通の技術と一般の理論が強調される。

◎「動力分析」 11、12

生徒はエンジンを動かし、バッテリー、スターター、発電機、交流発電機、点火起動装置等の仕事をやりとげる機会を与えられる。重点は、エンジン理論のよりよい理解と、自動車の所有主としての生徒に適用できるエンジン問題の認識におかれる。生徒は自動車エンジンに、常時かんたんに点検すること、清掃、取り付け、分解することを学ぶ。故障を発見して修理することと保存が強調される。

学校奉仕補助員

毎年教室で良い成績を楽しんでいる多くの生徒が、自分の時間割の空き時間、すなわちもしそうしなければスタディ・ホールに割当てられる筈の時間に、各種の行為で学校に奉仕する。何かの方途で奉仕したい生徒はこの願いを登録カードに示すべきである。これらの地位に選ばれる生徒は、人々と一緒に働らく正直な願いととりつかれねばならず、学校への奉仕であり、共同的で勤勉で、信頼できる性質をもたねばならない。非科目クレジットがこれら責任の遂行に提供される。

図書館見習生 出席・書籍の出し入れチェック、棚上げ、その他図書館事務の助手。

出席事務見習生 出席簿の準備、使い走り、電話の助手。

事務室見習生 電話応答仕事、接待、使い走り、雑多な業務。

食堂生徒マネジャー 食堂の注意、中食時の食卓清掃、生徒の中食室移動の全般的助力の助手。視聴覚援助 装置操作、加えるに雑多な他の仕事の視聴覚部の助手。女生徒の秘書機会に役立つ。

食堂販売 食堂の助手。牛乳等の販売で食堂マネジャーの助手。

皿洗い人 台所で手助けしようとする男生徒は毎日2中食期間皿洗いにより中食を稼ぐことができる。

## ドルース・セントラル高等学校

卒業必要条件 ドルール公共学校からの卒業に必要な条件は次のようである。

1. 国語 English 10、11、12 - 3 クレジット
2. 社会科 Social Studies 11、12 - 2 クレジット
3. 体育 Physical Education 10 - 無クレジット

4. 保健Health 11 - 1/2 クレジット
5. 12 1/2 クレジットの合計のため7 選択学科
6. 生徒は9 学年を完全に履修しなければならない。ドルース公立学校でこれは5 クレジット取得を意味する。

## 国 語 English

国語 10 映画 次の諸科目は真の選択を提供する。各クラスは、述べられた特徴にあうように指導される。各クラスはいくつかの共通特色をもつ。すなわち、1. 特作映画が各クラスに示される。諸クラスは一緒に特作映画を見るかも知れないが、クラスの種類によって違った学習活動と授業をする。2. 説明文が各クラスで教えられる。文を書くことが、科目の目的に到着する道具として使われ、したがって全国語クラスの必須部分である。3. 国語コミュニケーションの構成が各クラスで使われる。重点は科目の種類のために合致することであるが、小説、短篇物語、詩等を読むことがこれらの目的にあう道具として使われる。

### ○「基礎コミュニケーション」 10

この科目の重点は基本言語の使用、作文、および視覚の読み書き能力におかれる。生徒は個性化された技術水準から出発し、その点から進歩するであろう。科目の内容は、基礎作文、(短篇物語、雑誌を)読む技術、語彙の発達、および(特作長篇と短篇)映画の鑑賞を含む。

### ○「小説と映画」 10

この科目の強調は特作映画と小説から全世界の人間のテーマを取り扱う。教師の指定と生徒の選択による小説の組み合わせがある。鑑賞される本の映画はまた小説形式でも学習される。文を書く訓練が小説と映画の体験から引出される。(クラス外の)自発的読書がまた要求される。これらの学習は筋、テーマ、性格づけ、衝突、および文体という要素を含む。

### ○「創作的言語制作」 10

この科目は生徒の制作を強調する。学習の課程は短篇物語、小説、映画のような創作作品を内容にする。これらの学習は作文、詩、および映画の生徒制作を生じる。書く部分は散文と詩の構造を調べる。聞く部分は映画物語 ボーディング、カメラ使用、および編集の過程を調べる。

### ○「文学構造分析」 10

この科目の重点は映画、短篇物語、詩、随筆および戯曲の批判的分析におかれる。科目の内容は文芸的および比喩的言葉の要素と、散文、詩、および戯曲の構造とを含む。進行 process は発表を指導する教師から指導され、そしてグループ方法と個別学習にあてられる。

国語 11 生徒はもっとも興味をもち、自分のそれぞれの能力にもっとも適すと感ずる科目を選びなさい。各科目に60名の生徒の定員がある。

### ○「詩と戯曲 11」

この科目はこの領域に専心しようとする生徒向けである。アメリカの詩の討議と分析、フォーク音楽の叙情詩の傾聴、O'Neill, Williams, Miller, Wilder のようなアメリカの俳優による演技の読書と学習、そして劇場における前衛派と実験を見ること。

### ○「アメリカの小説と短篇物語」 11

この科目はアメリカの小説と短篇物語の発達、構成、内容を研究する。特別な注意は、Mark Twain のHuckleberry Finn とErnest Hemingway のA Farewell to Arms およびThe Sun Also Rises に注がれる。大きな学習活動はクラス討議と短篇執筆の割当てを含み、加えて各生徒は大きな研究論文 research paper を書くことが期待される。

### ○「アメリカの文学と思想の成長」 11

この科目は各領域における重要問題と理想を調べることにより、生徒が大きな文学傾向をより良く理解することを助ける。生徒はビュリタンの説教、Mark Twainのユーモア、開拓者のフォーク文学、そしてTV脚本に含まれる特別技術のような、各種の文体を実例にとる。自習が責任や熱心を示す者に開かれる。この科目は大学志望の生徒に特に価値がある。

○「現代文学」 11

この科目は、文学の最近の作品、およびそれらがどうして開発されたか、という実験的方向を強調する。叙情短篇物語、心理小説、途方もない演劇、現代芸術と詩の関係、広告における詩の言葉、批評が内容となる。生徒は、討議、作文、および自主的プロジェクトを通して“新しい”世界における生活様式と世界展望のよりよい理解を助けられる。

○「アメリカ少数民族文学」 11

この科目は、偏見の問題、現代の人種危機、白いアメリカ人の少数民族観、ゲットーに住むことは何に似るか、何が頹迷的であるか、われわれはそこからどこへいくか、の質問を調べる。Richard Wright, James Baldwin, Eldridge Cleaver, Malcolm X, LeRoi Jones, Scott Momaday が読まれる。幅広いクラス討議が続けられ、短い作文の割当てが加わる。

○「創作的読み書き」 11

この科目の目標は創作力、洞察力、および書く才能の発達である。生徒は、人生にこれらの能力をもたらし、個々に自分の考えを述べる事が許され、自分の文体を評価して改良するように勉強する、という読み書きの本質にかかわりあう。詩や創作文学からの抜粋が、伝統の様式から現代の実験の様式までならべて使用される。生徒は、自分に意義深い学習活動を示唆され、はげまされるであろう。

○「テレビ、ラジオ、新聞、ジャーナリズム」 11

この科目のおもな学習活動は、ニュースが報告される方法と過程を分析することである、基本の教材は毎日の新聞、テレビジョン、ラジオ放送と、この領域内のこれらのそれぞれの機能を説明し実地指導する招待講演者を含む。加えて、この科目は、世論に影響を及ぼす新聞、ラジオ、テレビの力を探る。生徒は、最低1日に1つの新聞を読み、現代の重要な出来事に関係するいくつかのニュース放送に注意するか、または聞くことが期待される。いくつかの作文が1学期間に含まれ、最終プロジェクト(それは生徒自身のニュースキャストの制作、数篇のニュース物語の執筆等)がまた要求される。

○「アメリカのユーモア」 11

この科目の目的はアメリカのユーモアにおける多くの違った水準を指摘することである。強調は生徒中心の討議におかれる。政治風刺、新聞とペーパーバック漫画、風刺文学、詭弁家ユーモア、倫理ユーモアのような各種の様式が学ばれる。創作ユーモアを書くことが、この科目で要求される小作文勉強の1つである。

○「読書の発達11」

この科目は、読むことに困難をもち、また自分の読書速度と技術を改良したい生徒を援助する。この科目は、生徒各自の勉強ペースに合わされ、語彙の拡大を強調し、生徒が考えを理解したり組立てたりするのを助ける。生徒は自分自身のレベルの本を選び、教師とともに自信をもって目標を置くことができる。科目の目的は、職業または大学準備よりも、むしろ個人的発達である。

○「基礎国語」 11

この科目は大学進学を計画しない生徒向けに個性化されて構成される。基礎勉強は、個人自身の興味から育った、課題と学科とともに始まる。生徒は、情報を発見する方法を勉強し、要約をつくり、これらの主題でレポートを書くであろう。成績評価AかBをとろうとする者は、追加し

て、句読、頭文字使用、綴字、および文章構造の勉強をするであろう。生徒はまた、商業手紙や申込の手紙のような書くコミュニケーションの発表様式をノートに入れるであろう。

## 国語 12

国語科の全科目に、基本コミュニケーション、すなわち読み・書き・話し・聞く技術が含まれる。教師たちは、クラスの必要をみたり、または学習題目か技術を明確にするのに役立つと感じる、教材の型・構成の方法・および学習活動を教えることを約束する。

### □「上級国語」 12

この科目は、1か年の3年生国語クレジット向けに、国家および地方政府により制定された一般的必要条件を充たす。「上級国語」クラスは、若干の3年生が大学1年生の勉強をすることができ、そして、たとどこでいつ行われようとも達成は認められ償われねばならない、という仮説に基礎づけられる。国語の上級科目の生徒は、文学に反応しそして明晰な説明文を書く能力に優れていなければならない。この科目を習得した生徒は、もし成功して合格すれば優秀な高校成績として大学のクレジットの認定をもたらし、上級試験をうける機会をもつ。この科目の生徒にテストと教材の費用を償うため20ドルの受講料がある。

### ◎「読書の発達 12」

これは各人の読書と語彙の発達のプログラムである。重点は、各種様式の文学を読むことにあゆみよる特殊な行為に一般的焦点をもつ、読書の改善にある。この科目は、職業または大学でコミュニケーション技術に専念することを欲しない生徒向けである。

### ◎「英語小説」 12

この科目で生徒は、Robinson Crusoe, Tom Jones, Joseph Andrews, Pride and Prejudice, Mayos of Casterbridge, Wuthering Heights, Jane Eyre, Ivanhoe, Brave New World, Tale of Two Cities, Great Expectations, Gulliver's Travels, Moonstone, How Green Was My Valley, Cry, The Beloved Country, 1984 and French Lieutenant's Woman のような表から4つの小説を学習するであろう。強調は、小説家の技術、小説家がいかに時代を表現するか、小説家が読者大衆に及ぼす影響、文学様式としての小説の成長、におかれる。6日周期の間の小グループの交互は、生徒に近い将来、勉強の見方と解釈を変えさすであろう。生徒はこの科目のため自習時間が必要であろう。

註・セントラル高は週5日制をとるが、時間割の上では6日を1週間として授業をする。

### ◎「過去の大作家 I」 12

これはChaucerから19世紀までのイギリス文学の概観である。第1学期はChaucer, Shakespeare, Donne, Milton, およびSwiftからの精選作品を包含する。詳説される概念は浪漫的恋愛、喜劇、風刺文学、悲劇を含む。必要条件、文学の興味。

### ◎「詩と戯曲 12」

これは、詩と戯曲を知的に読むのに必要な技術を開発するように設計された、精選作品の深い学習である。読まれる作品は、生徒の懇請と適当さから、また、それら作品が各様式を代表する勝れた特色を説明するため、精選される。過去と現代の精選作品が読まれる。

### ◎「説明文」 12

これは自分の考えを文章に書いて伝達することを改良したい生徒のための科目である。学習の範囲は作文方法の復習、説得の技術、認識の違った方法、および文体の練習を含む。ノンフィクション、伝記、そして随筆の読書がまた要求される。文学の口頭および文章による分析が、構成

と文体を補足し説明するのに使用される。

◎「文法と作文」 12

とくにはっきりした文章を書くことに応用する基礎文法の法則の復習が、この科目の中核である。生徒は、個人の言葉の誤りを明瞭にし訂正するための学習の基礎となる、各種の文型を使用する。特別な問題が小グループまたは自習時間に解かれるかもしれないが、一方、共通範囲の困難点がグループの場所で討議される。

◎「シェークスピア」 12

この科目は詩人で戯曲家のWilliam Shakespeare の作品の深い学習を与える。かれの4つの時期—喜劇、歴史、悲劇、哲学—からの演技が読まれる。精選されたソネットの学習は16—17世紀の“イギリス最大の作家”とともに読み書く訓練を完成するであろう。

◎「喜劇」 12

人間の歴史を通し笑いは社会の過失と弱点に普通は向けられてきた。この科目は過去から現在までの喜劇の背景を述べる。生徒は各種の文学を読むであろう。喜劇の各種のフォームとスタイルに独創的作文と自主的学習の機会がある。

◎「現代小説」 12

この科目の読書は現代（過去約100年間）のアメリカとヨーロッパの小説家から選ばれる。小説は違った芸術時代から読まれ、発達が注意されるが、生徒は発達を追跡することが求められる。扱われる著者はTwain, Dreiser, Hemingway, Faulkner, Steinbeck, Camus, Wolbe, Fitzgerald, Hugo, Zola, Dostoevsky, Huxley およびOrwellである。読者は、最低6つの小説が深く要求される。テストは教室の内か外で書かれる随筆から主に成立つ。教授法は、いくぶん登録人数によるが、クラス討議が主な方法である。この科目を選ぶ生徒は、いくらかの読書の素養をもたねばならず、またレジャー—時活動として読書を楽しまねばならない。

◎「現代戯曲」 12

あらゆる時代の演劇は社会の鏡である。この科目は1920年代から1970年までの現代戯曲の発達を追跡する計画がなされる。各種各様の演技が読まれ討議される。グループ勉強と自習と両方の機会がある。生徒は地方演劇グループによるいくつかの上演に出席するよう要求されよう。

◎「研究論文」 12

この科目は難しい大学へ進学志望の生徒のため設計される。研究はたいいていの大学の勉強に要求されるので、この科目は、どの分野の大学専攻科目の学生によっても有益である筈である。強調は完成された結果よりも、むしろデータの収集と認識におかれる。生徒は、源泉から情報を集める方法、これらの源泉は何か、そして、図書館で情報を発見する場合研究者にとりどんな助けが役に立つか、を教えられる。勉強は、教室の内と外、学校図書館、および他の図書館において要求される。

◎「職業世界用英語」 12

職業世界で必要とされる読み、書き、話す技術がこの科目において強調される。生徒は、実業界で使われる仕事の形式を完全にし、関心のあるこれら分野の語彙を学び、そして自分が働らくことを好むかもしれない場所を訪れるであろう。研究は雇用範囲でされ、発見は文章または口頭の報告で発表されよう。採用面接の練習、申込み書類の記入、地元有識者からの聴取が、この科目の計画された学習活動の中に含まれる。

◎「創作文」 12

この科目は、生徒が文章により自分の考えを述べる機会と、職業上の仕事を学んで考える機会

を準備する。作家の技術、目的、および文体が媒体または小グループにおいて考察され、一方、自習や小グループによる相談会において、生徒が詩、随筆、または短篇物語を書くであろう。かたんなる芸術の断片を創作する時間、書く時間、アイデアを変える時間、および作家の作品に反応を示す時間がある。

◎「基礎読書とニュース媒体」 12

この科目は個人の読書技術を改良するための発達のプログラムである。そのプログラムは、速く読むことの開発、理解方法の練習、および語彙を豊かにすること、を内容にする。強調は、書籍と新聞・雑誌の使用を通して、読書の順序、変化、およびバランスにおかれる。

◎「現代フィクションとノンフィクション」 12

今日の小説、伝記、記事、そしてフィクションの本の中に発見される、傾向と関係がこの科目の主題教材を用意する。文章や口頭の表現において、生徒と教師の興味と能力に合致する教材の読書が、この科目の特徴である。大学志望生徒のための技術と学科教材の強調が、これらを願うクラスまたは個人のために、ある。

◎「空想文学」 12

小鬼、幽霊、小人、妖精、空想の世界は“本当”か。騎士冒険譚、違った文化の神話、伝説上の人物または物語、科学フィクション、妖精譚を、もし君が読むのが楽しみであり、もし君の読書趣味の内容がそれらにあるか、または将来それらを好くようになるかも知れないならば、この科目を考えなさい。その視界は空想自体と同じく広い。ただ1つの必要条件は君が“信ずる”ことである。

◎「自主学习」 12

自分の勉強を組織する能力を備え、また学習の自分の方向を計画する進取の気性をもつ生徒は、自主学习のプロジェクトで勉強することが許される。この科目を志望するには、生徒は第1学期のかれの国語教師により勧告されねばならない。この生徒は、かれの学習の目的を述べ、かれが勉強を計画する領域の試験的な概要を内容とする論文を書かねばならない。これらの陳述書は3年生国語能力により再調査され、そしてよいと認められた者は正規の時間割の国語科目の代替えとして容認されるであろう。この領域で勉強する生徒は、もし学習のかれの方向を成功裡に完成した場合に限り、クレジットを受取ることを知らねばならない。一人の能力があるメンバーが指導管理人として割当てられるであろう。(生徒は、陳述書が容認されない場合に、他の国語クラスを選択しなければならない。)

◎「過去の大家作家Ⅱ」 12

第2学期はPope, Johnson, Wordsworth, Keats, Tennyson, およびその他からの選択作品を内容とする。開発される概念は社会風刺、ロマン主義、および自然である。必要条件文学への興味。(Ⅰ、Ⅱは両方とっても、どちらか1つだけとってもよい。)

選択科目 10、11、12 学年に提供される。

○「話し方Ⅰ」 10、11、12

このスピーチ科目は、実際の話しの基礎原理の入門であり、話し言葉の影響、自信と能力の発達が強調される。学習の特殊範囲は、声、身体の動き、妙案、余興を含む。

○「弁論」 10、11、12 (第1学期科目が第2学期科目の必要条件である。)

弁論大会プログラムへの参加に関心がある生徒のための選択科目である。これは「話し方Ⅰ」の代わりに、または補いに取得されてもよい。学習領域は読書、物語り、演説、討議、即興話しを含む。この科目をとる生徒はお話し会に関係することが期待されるであろう。第1学期は、説明および人前での演説の技術の全般的学習を内容にする。第2学期は、1つまたはもっと多くの

領域において特別化を要求される。

◎「人文科学Ⅰ」 10、11、12

この科目は、古典、中世、ルネッサンス期の時代の芸術・哲学・宗教と人間との結びつきの学習である。この科目は、各時代が世界や宇宙との関係においていかに人を見たか、の概観を与えるように設計される。クラス討議、個人の論文とプロジェクト、および小グループ・プロジェクトがクラスの組織を構成する。

□「年鑑」 10、11、12（年鑑の教師が登録生徒を最終決定する。）

学校年鑑のZenith<sup>註</sup>の出版がこの1か年科目の勉強を構成する。生徒はサイクル当たり12モッドmodの時間割に加えて自習時間が必要であろう。

註 セントラル高校はフレキシブル・モデュラー・スケジュール制Flexible Modular Schedulingを採用し、生徒は白、緑、青に3区分され、1単位時限modは白が20分、緑が18分、青が19分と違ふ。普通、授業は1回に2〜6モッドが当てられ、1周期cycle（6日間）に2〜3回行われる。

□「新聞」 10、11、12（教師が登録を最終決定する。）

学校新聞のThe Spectatorの出版。編集スタッフは現在、1972年1月から1973年1月まで継続するオフィスのチームにより奉仕されている。新しい編集スタッフは学期中1973年に選ばれるであろう。このスタッフは1972—73年度の「ジャーナリズム」クラスに登録している者から来る筈である。Spectatorで仕事をするに関心をもつ生徒は、2年生のときにこのクラスに登録すると効果があるに違いない。このクラスは選択科目クレジットを与えられようが、国語クレジットではない。

◎「話し方Ⅱ」 10、11、12（必要条件、「話し方Ⅰ」）

これは話すことに若干の経験をもつ生徒のための実技科目である。グループ討議、論争、演劇、口頭弁論の技術を学習する機会がある。生徒はグループ発表に参加し、また個人の実行を準備することを期待されよう。これはそもそも話す科目であるのに、生徒はいくらか局外の読書と作文をすることも期待されるであろう。

◎「人文科学Ⅱ」 10、11、12（必要条件、「人文科学Ⅰ」）

現代世界の芸術、哲学、宗教がこの科目の学習の基本的範囲となる。興味のある範囲が、追加の自習プロジェクトの機会をもって、グループ学習用に使われる。読書と学習活動とは生徒と教師の相談で計画されるであろう。招待講演者、野外旅行、および映画が広く使われる。

□「演劇」 10、11、12（演劇の教師が登録生徒を最終決定する。）

この科目で用意される学習経験は、演劇のあらゆる経歴、歴史、初期から現代までの演劇、技巧上のあらゆる訓練、脚本を読むこと、演技と監督の技術、劇場旅行、および1人の劇作家または戯曲のある他の局面の特別研究を含む。

□「テレビジョン制作」 11、12（必要条件、教師の許可）

テレビジョンの手段の初級学習。各生徒は、テレビ番組を書き、台本を書き、制作するのに必要とされるスタッフの義務に、そしてテレビ制作に使用される基礎的装置に精通するようになる。生徒は、テレビ番組を書き、台本を書き、制作することを要求され、そして、教師の番組制作における技能構成員の助手をするよう要求されるであろう。

◎「討論の基礎」 10、11、12

教育的討論の基本的法則および練習。すなわち肯定および否定的立場の準備、証拠と理由づけ攻撃と防禦、討論構成と陳述。

◎「討論の即興話法」 10、11、12（必要条件、「討論の基礎」）

陳述技術を改良する話法の個別的勉強。37型の編制が学習され、実際の話す訓練に応用されるであろう。

◎「討論の大意文と研究」 12

論理、法律、および討論の大意の学習と作文。生徒は、適切な文書を用いて、肯定と否定の大意を研究して書く。

◎「討論術」 10、11、12（必要条件、「討論の基礎」）

詰問討論における質問者および機知のための技術の学習。前提を発見することと、その上に議論が建てられる仮説を土台にすることの実際の練習。

◎「討論題の研究」 10、11、12（必要条件、「討論の基礎」）

全国高校の討論題が研究の主要な範囲である。研究、筆記、文書、証拠の質、の技術が取り上げられる。

◎「討論主要場面の構成」 10、11、12（必要条件、「討論の基礎」）

肯定と否定の立場の状況構成が教えられる。各生徒は討論の、解決のための、または解決に反対するための、場面を構成するであろう。

○「人生学習」 10、11、12（教師の許可がなければならない。）

この実験の科目は、生徒が自分と仲間のより良い理解を得ることを助けるように設計される。考慮される学習題目は、男性と女性のルール、両性の年齢連れ合い関係、両親や大人からの情緒的独立の達成、情緒的独立の達成、職業準備の選択、結婚と家族生活、行為へ導入する健全な価値判断の基礎になる倫理体系の獲得、である。強調はディスカッションと教室内の社会的相互作用加えて、招待講演者、映画、そして利用できそうなその他の源泉、に置かれる。生徒は科目の計画と評価に積極的に参加することをすすめられるであろう。

## 社 会 科 Social Studies

□「社会科 11」（必修科目）

この科目は、アメリカの歴史的な見直しからの社会、経済、そして政治上の時事問題の学習から構成される。時事問題の概観発表が大グループ集会で生徒に与えられる。割当てられた小グループの、教師指導による発表に出席し、また自習をすることにより、論争点はその歴史的発端と原因に関連して討議され学習される。今考えられている時事問題は、都市の危機、レジャー時間と価値変化と道徳、アメリカの民衆、経済とアメリカ実業の成長、政治指導者と伝統、国際関係とアメリカの軍事的事件、である。

□「社会科 12」（必修科目）

「社会科 12」の大きな目標は、生徒に、卒業後の世界においてうまく“それをする”ことを助ける、知識・技術・そして態度を身につけさせることである。この科目の重点は職業案内、実際の政治、消費者経済、および社会問題である。その他の話題に関心をもつ生徒は自主的にそれらを学習する機会をもつであろう。

選択科目

□「世界史」 10、11、12

古代世界史 この科目の領域は、地質学者や人類学者の研究に基礎づけられた、先史人の基礎理論を含む。人類の起源または“歴史の夜明け”は、5000BCから500ADまで、歴史時代と古代帝国の発達により継承された。これらはエジプト、メソポタミア、ギリシア、ローマ、およびヘブライ人・フェニキア人・アッシリア人のような種々の放浪国民により建てられた諸帝国を含む。



中世世界史 この科目は、ローマ帝国後期と蛮族侵入、シャルマニュー下のフランク帝国の勃興、イギリスやその他の国家の発達、およびイスラムやビザンチン帝国のように昔からの学問を中世に橋渡しするのを助けた帝国、を取り扱う。あらゆる文化的偉業をもつルネッサンス、宗教上大衝撃を伴った宗教改革、すべて盛儀で見せ物の十字軍、がまた学習される。

20世紀世界史 科目の範囲は、ナポレオンの敗北、ウィーン会議、ヨーロッパ諸国間のナショナリズムの発生、ラテンアメリカの成長、のような20世紀に衝撃をもった、19世紀後期からの重要な出来事を含む。20世紀にあてはまる出来事は、ヨーロッパ諸国の帝国主義的構想、第1次世界大戦、独裁主義の成立、第2次大戦、および戦後の諸活動である。

○「少数民族学習」 10、11、12

この科目はブラック・アメリカに重点をおき、アメリカ合衆国における少数民族に影響する歴史と時事問題の学習である。ミネソタのアメリカ・インディアン学習がこの科目の必須部分である。野外旅行、有識者、映画、そして役者演技がすべて、このクラスに意味深長で要領をえた経験をつくるよう助ける。

◎「世界の宗教比較」 10、11、12

この科目は宗教研究のため現代および歴史的アプローチをする。ドルース地区の各種宗教の代表者がクラスに招かれ、かれらが表明する教義の歴史と信仰を話す。アニミズム・仏教・キリスト教・インド教・イスラム教・および神道の大世界宗教に、注意がまた与えられる。この科目の大きな考究は、いかに宗教が社会で、そして個人に奉仕するか、の機能と、いかに各種宗教が発達し、拡大し、変化したか、の質問とを含む。

○「社会学」 10、11、12

このクラスは今日の世界における現代生活の社会学的様相を取り扱う企画である。内容範囲となる若干の学習題目は、家族生活、人種関係、個人習慣、犯罪、若者の非行、性教育、大学進学準備、そして軍事である。

○「心理学」 11、12

この科目は個人および小グループの行動の各種の様相を取り扱う。考慮される学習題目は、個人の学習方法、個性の発達、精神的健康と精神的病気、精神的病気の治療、小グループ機能と小グループ中の各生徒の機能、10代の生き方における欲求不満・不安・対立の源泉とそれらの処置の方法、麻薬の適当と不適当な使用、である。

○「地域社会伸張」 10、11、12

この科目は、生徒に、市に役立つ社会奉仕と、生徒の体験のための理論とに親しませるであろう。この科目の中で生徒に与えられる体験は、生徒に、これらの働きの1つに自発的な仕事の機会を与える機会を提供する。このクラスは、社会事業の履歴に関心がある者や、地域社会援助に含まれる活動をしようとする者に役立つであろう。

○「ソビエト連邦、過去と現在」 10、11、12

この科目は、ソビエト連邦の歴史の集中的な学習を行なうことが試みられ、そしてソ連の政治経済史および発達と、ソ連の現在の政治理論および政策との関係に、個々の強調が当てられる。この科目の基本的内容は次のような局面に当てられる。すなわち地理、初期の歴史、ボルシェビズムの発生、革命時代、スターリン時代、フルシチョフと経済改革、現在のソビエト思想と政策、世界問題におけるソビエトの影響、ソ連外交の宣伝と新聞政策の役割、世界の大政府と比較してソビエト政府の組織の研究。ソ連と中国の間の危機的關係、ソ連衛星諸国もまた学習される。

◎「人間と戦争」 10、11、12

戦争の原因と理由、戦争と地政学、戦争の結果、そして好戦行為等の学習の科目。朝鮮やベト

ナムのような代理戦争が深く学習され、国際政策としての戦争の概観が調べられる。大きな目的は戦争現象の世界を排除する可能性の学習である。

○「有名な歴史上の人物」 10、11、12

個人の生涯・行動・信条を注意深く研究し分析することにより、発達の歴史的時代の知識を獲得することが可能である。この科目では、ルネッサンスのような特別の時代から有名な人物が学習され、またはジョン・F・ケネディ、マルチン・ルサー・キング、アドルフ・ヒトラーのようなもっと最近の時代からの人が学習されることができよう。

○「文化人類学」 10、11、12

どの社会制度も、もし存在を続けるなら、ある問題の解答を見出さねばならない。これらの若干の問題は、力はどうして分配されるか、富はどう分配されるか、人口はどう維持した増加するか、社会の伝統は若者にどう伝わるか、である。アメリカ合衆国はこれらの問題に一揃いの解答を展開してきた。多くの解答が他の文化により案出されてきた。「文化人類学」は、他の文化がこれらの問題をどう解いてきたか、の学習である。それは、もっと客観的により大きな洞察をもって自分の社会を分析する、生徒の能力を強くする、より幅広い眺望を提供する。

## 数 学 Mathematics

□「数学9（代数Ⅰ）」

現代代数の基本的概観。職業学校および職業の必要のための準備に役立つ学習項目が含まれる。この科目はまた高校および大学におけるより上級の数学の学習の必要条件である。

□「数学10（幾何）」（必要条件、「数学9」）

三角関数の入門を含む平面・立体・および座標幾何学。生徒は演繹的過程の理解を獲得し、数学用語に正確さの必要の認識を得るであろう。科学関係の履歴を計画するどの生徒もこの科目をとらねばならない。将来、航空検査、会計検査、事務管理、契約、道具デザインのような履歴分野は、高校数学で最少限3クレジットを必要とする。

□「数学11（代数Ⅱ）」 10、11、12（必要条件、「数学10」）

「数学9」の領域の学習項目の展開。新しい学習項目は、数の体系、多項式の演算、関係と関数、順列と組み合わせ、数列と級数、行列、行列式、ベクトルを含む。この科目は大学と職業学校の両方の数学の必要条件を充たす。

□「数学12」 11、12（必要条件、「数学11」）

複素数、実数、円関数と三角関数、解析幾何、および証明のような追加的学習項目を伴う、「数学11」の学習項目の展開。この科目は、職業訓練学校に入学するか、または大学で自然科学工学、数学のどの分野でも専攻する生徒に有用である。

□「数学13」 12（必要条件、「数学12」）

数学構造と数体系、解析幾何と曲線概要、集合と論理の理論、への専念。その他の学習項目はブルー代数、行列、統計を含むかも知れない。大学の数学、自然科学、工学に将来の学習のためのよい広い素養を欲する生徒のため設計される。

○「一般数学Ⅱ（数学概観）」 11、12

この科目は1年生または「数学9」を履修した生徒には役に立たない。この科目において生徒は、整数・分数・小数に関する加・減・乗・除の四則の計算を探求する。またこの科目は、忘れてしまったか新しい題材に専ら取り組ませ、そして生徒各自の必要に応ずる実際の教授法である。ドルース地域職業学校に入る生徒は、大量食品準備、自動機械、森林伐採、熔接、通風装置大工、軽電機、放送技術のような分野の学習に、少くとも数学の基礎的経歴をもたねばならない。

◎「対数、計算尺および統計入門」 10、11、12

この科目は、大きな数・開根・累乗根を取り扱う場合と、数の計算法の組合わせを使う場合の対数と計算尺の使用についての教授をする。一般に統計は、収集し、分析し、データから推測する技術であり科学である。確率はしばしば統計から分離されるが、統計は確率の問題にも働らきかける。統計は自然科学、社会科学、また商業、政治、農業のほとんどの分野にも用いられる。

◎「三角関係」 11、12（必要条件、「数学10」）

直角三角形を解釈し、平板を使う練習を伴う、円関数および三角関数の学習。三角関数は、測量、電気理論、レンズ、建築デザイン、および工学のような分野で大きな役割を演ずる。

○「数学、人の努力」 11、12

この科目の目標は、生徒に、数学の広さと力とを見せ、また歴史的発達に若干の眺望を与えることにより、数学が本当に好きになるように案内することである。この科目において、取り扱われる題材における斬新さ、面白さ、挑発性が、題材の実際的な使用性よりも重要である。必要条件は開いたもの見高い心情である。

◎「コンピューター関連の数学と論理」 11、12

コンピューター科学に関係した流れ図とシンボル理論の使用を通して解答する問題に、論理的思考の発達を強調する科目。生徒は、速く計算装置を操作する方法および現代コンピューターの基本的構成要素の機能を学ぶ。コンピューターに興味をもち、また職業学校または大学の実習でコンピューター科学に入ることを希望する生徒向け。

◎「解析幾何」 11、12（必要条件、「数学10」）

2つの変数における二次方程式の解析とグラフ。高等教育、デザイン理論、レンズ、建築設計、工学に有用。

「数学2B」

この科目は2か年代数科目の第1年目を習得したワシントン中学校9学年生用である。

註 中学校において、できる生徒は「数学10」まで履修して高校へ進学するが、他方「数学9」を習得できない生徒もある。

## 理 科 Sciences

□「化学」 10、11、12（必要条件、「数学10」）

化学は環境を組成する物質のすべてを取り扱う。また、冷えて死んだ惑星と生命と生成で充滿する惑星の間の違いをつくる変化—これらの物質におこる変化を取り扱う。化学は、われわれが自然の不思議な方法から理解と利益を得ることを助ける。この科目の最後に君は化学のすべてを知るであろう。君は、知らない部分が理解でき、奇蹟でないことを、化学や自然科学について十分に感じることを知るであろう。君は科学的方法の大きな力とそれらの限界の真価を認めるであろう。君は、観察し、事実に重みをつけ、正当な結論をつくる経験を豊かにするであろう。君は盲目的承認に満足させられるより、むしろ知識を質問し探求する習慣を形成するであろう。君は科学に刺激興奮を得、発見とともに来る歓楽愉悦を得ることができよう。君はそれらのことを成し遂げるとき、化学を通じて科学への全入門をもつであろう。

□「物理」 10、11、12（必要条件、「数学10」）

音、光、熱、物質の電気のような各種形態のエネルギーの効果を含む実験室科学。それはまた物質構成の現代概念を学習し、重力、磁気、および膨張ガスのような力によってつくられる物体の運動における変化を取り扱う。

□「上級物理」 11、12（必要条件、教師の勧告）

量子力学の紹介をともなう電磁電放射の学習の延長。また図書館研究と高級実験をもつ自主学習も含まれる。

□「自然科学」 11、12（「物理」か「化学」を習得した生徒はこの科目を選ぶ資格がない。）

われわれが住む世界の基本的知識は、あらゆる科学的分野における敵陣突破の直接的結果として爆発的変化をうけつつある。われわれの時代に科学と技術が重要性を増しているので、現代科学の基礎法則は全生徒に必要である。科学とは環境の性質を説明するための答えを探ることである。君が科学を学ぶとき、君は、これらの答えがどうしてあるか、またどう応用されることができるか、につき科学者が発見してきた答えだけでなく、また、科学者がどうして答えを発見したか、さらに答えとは知識が積まれるより多く変わるものである、ことを学ぶに違いない。この科目は、特別に各科目をとらないで、「化学」、「物理」、および「地学」の最重要学習項目の研究を通じて、これをするを君に許すであろう。

□「航空教育」 10、11、12

この科目で、飛行の歴史、飛行の概念、航空、天候、飛行に関係する通信を学ぶ。飛行場に開かれる職業機会の眺望をもつであろう。

○「地形学」 10、11、12

われわれの大地の自然的特徴、すなわち独特の地形、気候、植物、土壌、水の詳細な展望。この科目は「自然科学」と組み合わせると役に立つ。

注意 1972年9月にセントラル高校に入学して最初の「生物」をとるどの生徒も「生物概観」をとるよう要求される。この科目は生徒に広い種類の学習題目の陳列と導入とを与える。それらの学習題目は生物プログラムの独立科目として提供される。生物クラスは10、11、12学年に開設される。

○「生物概観」 10、11、12

この科目は分類、植物と動物の解剖および生理機能、遺伝と遺伝学、生態学の基礎原理、等のような大項目を含む。生物領域で勉強しようとする全1年生にすすめる。

◎「解剖」 10、11、12（必要条件、以前の理科または数学クラスで学業成績“B”）

人体構造の組成を学ぶ高等科目。生徒は人体構造の各々の内に見出されるあらゆる組織を検査することを勧められる。猫が、解剖され、だいたいの人体組織の典型的見本として使用される。主として医学的な職業または大学進学に関心をもつ生徒向け。

○「動物の行動」 10、11、12

諸機関が環境からの色々の刺激にどう反応するか学習。強調は動物の実験室観察におかれる。各生徒は自分の選択の行動学習に責任を負う。

○「環境保護」 10、11、12（必要条件、「生物概観」）

環境保護の基本原則、すなわち何が自然資源の賢明な使用であり管理であるか、が教えられる。資源の重要性が調べられ、また破壊の勢いを見る。（環境保護対汚染）森林管理、野生生物、およびリクリエーションのいくつかの技術を学ぶ。チーム論文と授業時間外課題が要求される。

○「遺伝と進化」 10、11、12（必要条件、同前）

遺伝因子と遺伝子作用、人口遺伝学、人間遺伝の学習。生きている植物と動物の進化と人類の肉体的進化の学習。

◎「植物」 11、12（必要条件、同前）

菌類、藻類、蘚類、羊歯類、植物を生じる胚果、および植物を生じる種子、を含む植物界の実験室学習。各グループの見本は実験室で、調べられ、比較され、解剖される。根・莖・および葉の組織と機能、生殖および発達が、実験室で調べられ討議される。各種植物群の進化が科目の勉

強の基礎をなす。

◎「微生物」 11、12 (必要条件、同上)

ビールス、バクテリア、および単細胞動物の実験室学習。科目内容の多くがバクテリアに集中する。バクテリアの型、組織、分布、および顕微鏡色付けが調べられる。養殖培養、滋養のある媒介物、殺菌、伝染、培養技術が実験室で学ばれ練習される。有害な病気をおこすバクテリアとそのコントロール、そして有益なバクテリアが討議され、また、実験室勉強は、いかにバクテリアが抗生物質・低温殺菌・冷蔵・および消毒によりコントロールできるか、を示す。ゾウリムシが単細胞動物の例として学ばれる。組織、運動、行動、および生殖が実験室で学ばれる。

◎「脊椎動物史」 11、12 (必要条件、同前)

起源、分類、および環境における生存への適応を含む、脊椎動物の生活の方法の学習。いくつかの脊椎動物の類別と解剖が実験室でやられる。

◎「生理学」 10、11、12 (必要条件、以前の理科または数学クラスの成績評価“B”、「解剖」が勧告される。)

おのおの1つ1つが実際にどう働いているか、という人体の組織それぞれの機能の高等な学習。各組織が詳細に学習される。研究論文が求められる。主に医学的な職業または大学に関心ある者向け。

◎「無脊椎動物史」 10、11、12 (必要条件、「生物概観」が1年生に要求される。)

起源、分類、および環境における生存への適応を含む無脊椎動物の方法の学習。いくつかの無脊椎動物の類別と解剖が実験室でなしとげられる。重点は実験室の勉強にある。

◎「地球の生態」 10、11、12 (必要条件、同前)

各種環境の動植物の分布の学習。水、光、温度および土壌のような環境条件の学習。また群棲・群落体系、生物測定、共存と競争の学習。野外旅行がバス利用によってされる。各生徒は授業時間以外に採集することを要求される。

◎「水棲生物の生態」 10、11、12 (必要条件、同前)

内陸湖、水流、および池の生態学。水棲の動物と動物の分布に影響する物理的生物的学習。野外旅行がバス利用により行われよう。各生徒は授業時間以外に採集することを要求される。

◎「生殖と遺伝」 10、11、12

植物と動物における無性および有性生殖の学習。これは、最も簡単な微生物有機体から最も複雑なものまでの違った型の各生殖を含む。科目の半分は、種子の発芽から成熟した植物の発達までの植物の発達と成長、および受精卵から十分に発達した動物までの動物の成長、の学習を含む。この科目の勉強の大部分は個別のおよびグループ実験である。

◎「生物問題」 11、12

自主学習科目。この科目に興味をもつ生徒は、1. 勉強する題目の領域、2. 題目の概要、3. 生徒と一緒に勉強する教諭の許可、をもたねばならない。必要条件、以前の理科で満足な勉強を示してきた2年生か3年生。

## 外国語 Foreign Language

□「フランス語 I」 10、11、12

フランスの言葉と文化への入門は、聞くことと話すことの技術を強調して、述べられる。読むことと書くことが、生徒にもっとききの学習のための良い基礎を与えるため加えられる。1~2週間のグループ準備の後、個性化された教授法が、テキストの Ecouter et Parler と同様にテープ、映画、ワークブックを使用し、自分の速度で進歩するチャンスを生徒に与える。

□「フランス語Ⅱ」 10、11、12（必要条件、「フランス語Ⅰ」<sup>註</sup>）

フランスの言葉と文化を豊富にするに使う技術を増加させることがこの科目の目標である。生徒は、課せられる教材を自分の速度で進み、そして補足的学習活動の選択をもつであろう。テープ、映画、スライド、そしてワークブックが、フランス語を理解し、話し、読み、書くことを勉強する上で、生徒を助ける。

註 中学校に外国語の選択科目が2年から設置されているので、高校ではその継続学習の生徒がいる。

□「フランス語Ⅲ」 11、12（必要条件、「フランス語Ⅱ」）

読み・書くことがこのレベルで強調されるが、聞き・話すことの技術も忘れてない。生徒は個別的にかグループで基本教材を勉強し、加えて、各自の生徒の興味と能力にあうように企画された選択課題を勉強するであろう。フランス文化は文学を通して教えられる。生徒は初級科目より少ない練習期間として時間割りされる。<sup>註</sup>

註 78頁の註を見よ。

□「フランス語Ⅳ」 12（必要条件、「フランス語Ⅲ」）

数世紀間からの文学精選集がフランス語で読んで討議され、また作文が強調される。個別学習の題目の広い選択は、映画やスライド、テープ、およびレコードにより豊富にされる。生徒は初級科目より少ない練習期間として時間割りされる。

□「ドイツ語Ⅰ」 10、11、12

生徒は、テープ、レコード、映画、スライド、および教科書の *Verstehen und Sprechen* の助けをえて、英語の言葉にひじょうに密接に関連する言葉のドイツ語へ導入されるであろう。第1年目には聞き、話す技術が強調される。オーディオ・リンガル教授法が個別教授法と結合される。大グループおよび小グループ勉強に加えて、個別化された学習構成は、生徒に各自の興味と能力とを発達させる機会を与えることに重点が置かれる。

□「ドイツ語Ⅱ」 10、11、12（必要条件、「ドイツ語Ⅰ」）

聞くこと・話すこと・読むことのオーディオ・リンガル技術が、読むことに重点を増しながら、伸長される。ドイツの日常生活、学校生活、地理、歴史、休暇のような題材が、テープ、レコード、映画、スライドを経て述べられる。生徒はかれら自身の速度で進歩する機会をもつ。

□「ドイツ語Ⅲ」 11、12（必要条件、「Ⅱ」）

第3年目科目において生徒は、違った源泉からいろいろな材料を使って、ドイツ語を話す人々の文化と言葉に関する、追加された情報を獲得して行くであろう。モジュラー・スケジュール制<sup>註</sup>が、生徒に、科目の割当てを計画し、個別のプロジェクトで勉強することを許す。

註 78頁の註を見よ。

□「ドイツ語Ⅳ」 12（必要条件、「Ⅲ」）

生徒は教師の指導で、獲得したドイツ語技術を使って、ドイツ語を話す人々の文学と文化、とくに現代生活、を取り扱うかれら自身のプログラムが発達させられる。生徒は、教育のあるドイツ語の話し手用の読み物と類似の読み物材料、を理解して討議できるように勉強する。

□「スペイン語Ⅰ」 10、11、12

生徒は、あらゆる言語に基礎となる4つのコミュニケーション技術、すなわち聞くこと・話すこと・読むこと・書くこと・を獲得してスペイン的世界に導入される。映画、テープ、スライドレコード、書き取りのような媒体が、使う生徒にとって役に立つ。個性化された教授が、生徒の必要を満足させ、また現在および将来の学習に対して生徒の責任能力を発達させるため、使われる。モジュラー・スケジュール制の使用により生徒は時間の100%より短い授業時間が定めら

れる。そのため生徒に、スペイン語学習にもっと時間が要るか、あるいは欲しいか、を決定する機会を与える。

「スペイン語Ⅱ」 10、11、12（必要条件、「Ⅰ」）

「スペイン語Ⅰ」の継続。

「スペイン語Ⅲ」 11、12（必要条件、「Ⅱ」）

個性化された教授法はもっと広げられ、スペイン語勉強において生徒自身の決定を選ぶ自由が許される。そして生徒の日課表の時間はモデュラ・スケジュール制により「スペイン語Ⅰ、Ⅱ」におけるよりも少ない。

「スペイン語Ⅳ」 12（必要条件、「Ⅲ」）

獲得したスペイン語技術を利用して、生徒は、教諭のガイダンスをうけ、生徒により考案されたプログラムにおいてスペイン的世界の面白い領域を遍歴できるであろう。生徒の日課表の時間は「スペイン語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」よりも少ない。

## 芸 術 The Arts

セントラル高校の芸術プログラムはとても面白くてためになる。制作中の勉強はたのしいものだ。カリキュラムに変化が多いから、自分自身のものを実際にやることができる。もしたいくつするか、または学科領域を変えたいならば、他のものを選ぶことが規定されている。

### 学年とクレジット

1. 課せられる、文字あるいは数字で表わした学年がない。
2. かせいだクレジットだけ授与される。
3. どの1か年でもかせがれるクレジットは1/4から3、おそらくそれ以上にさえ変わる。
4. 「芸術」で取得したクレジットの数をどう決めるか、の指針。
  - a. まず最重要事
    1. だれも芸術の経験から利益を得られるから、たとえ自習の時間がほとんどなくても、芸術に興味をもち、または芸術に控えめである、だれでもこのプログラムに観迎である。
    2. 年度の課程中、各生徒は教諭とともに、個別的基礎から自分の勉強を定期的に評価することが求められる。
    3. クレジットの請求と修正は次のようにされる。a 年度の初め b 毎クォーターに  
c 学期ごと d 年度の終り
  - b. 実習室の開放 芸術教室で各生徒がすすむ6日サイクルごとのモッド数がたいへん変わる。このため、「芸術」のクレジットは次の個条で評価される。
    1. 授業時間中勉強で制作されたものの数
    2. 個別的な進歩と成就
    3. 創作芸術における個人的、地域社会、および学校とのかかりあい。

設置中の次の科目は、サイクル当たり6モッドとして構成され、プログラムにフレキシビリティが許される。加えて、自習時間のあいだ実習室を開放する。

註 78 頁の註を見よ。

「写真」（教師の許可により入科、定員20名、事前登録者のみ）

初心および高級の生徒むけ

「写真製版」（教師の許可により入科、定員20名、事前登録者のみ）

必要条件、絹紗謄写法の一般知識

「ガラス吹き」（教師の許可による、定員20名、事前登録者のみ）

必要条件、熱心さと強い関心。(われわれの知る限りでは)ミネソタの高校で最初のセントラル高において新しい芸術媒体で熱中する意志。

#### 「手芸」

編物、かぎ針編み、マクラメレース、初級および高級織物、敷物製作、等。

#### 「宝石細工」

銅エナメル塗り、白目(錫と鉛・真鍮・銅などの合金)、銀鑄造、はんだづけ鍛冶、切断、原石磨き仕事。

#### 「金工」

#### 「デザイン」

デザイン要素、よいデザインの構成因子、産業デザイン、デザイン用各種材料、および生活環境構成デザイン。

#### 「人間が創作したもの」

芸術の意味、諸芸術の概観、および自主学习。初期から現代までの歴史的観点からの芸術の勉強。

#### 「彩画」

フレーム組立て、カンバス準備、絵具を薄くかぶせる技術、初歩水彩画、テンペラ画、アクリル画、油絵、絵画の哲学、彩画の高級学習。

#### 「描画」

鑑賞の学習、自然的形体の観察、各種材料の使用。描写技術の歴史、現代描画技法と材料。(“私は直線をかくことができない”という古い神話は本当である、真直ぐな縁を使わなければだれもできないのであるから。)

#### 「文字デザイン」

文字デザインとレイアウトの初級科目。商業および職業世界における文字デザインの学習および実際の応用。

#### 「印刻」

木版画、ボール紙印刷、初級および高級の陰刻、初級および高級絹紗謄写法、織物押染、特殊および独自の問題。

#### 「彫刻」

基本的彫刻概念と、木、プラスチック、金属、粘土、鑄造・造型の技法、石を含む材料の概観。現代の問題と分野は、比率、複雑さ、材料混合問題、のような高級問題を含む。

#### 「陶芸」

手造り、とぐろ巻き、つまみ、変形物、初級および高級ろくろ作業、陶芸史、楽焼、火入れ、陶土、そして釉の性質。

#### 「小冊子」 (担任教師の指示と許可による、定員20名、事前登録者のみ)

芸術の生徒による企画と構成。小冊子が「写真芸術」部と組んで出版される。その小冊子は全生徒に打ち明けて話す好機を与え、そして、その方法は文学と描画による。

## 音 楽 Music

#### □「聖歌隊 A」 10、11、12 (オーディション選抜)

“赤聖歌隊”。公演のための違った合唱曲の準備に幅広い重唱。個別の声乐技術の勉強、加えるに視唱能力と音楽家精神のその他の要素を発達させることが含まれる。聖歌隊メンバーは煙草、薬、アルコール飲料の使用を遠慮することを期待される。



□「聖歌隊 B」 10、11、12

“白聖歌隊”。公演のための合唱の勉強の準備。視唱、音楽史、そして公演に関係する音楽家精神のその他の要素の勉強。聖歌隊メンバーは煙草、薬、アルコール飲料の使用を差控えることを期待される。

□「陽気なバンド」 10、11、12 (オーディションにより席を与える。「コンサート・バンド」をとることを許されない。)

個別および合奏団の技術の基本原理の幅広い訓練と、個人的名誉を増す演奏。音楽理論、文献および鑑賞は、音楽の美学的価値のよりよい理解への指導の、導入と展開である。

□「コンサート・バンド」 10、11、12 (オーディション選抜、「陽気なバンド」をとることを許されない。)

器楽技術と演奏の加速的訓練。これは、アンサンブルと個別的教授法、音楽理論、良い趣味の養成へ導く音楽文献と音楽鑑賞、芸術様式の訓練、および精神的・肉体的訓練、を含む。

○「儀式バンド」 10、11、12 (指揮者の同意により編成)

大きなダンス・バンド様式の音楽の紹介と教養。これは、個別的自主、新しい音楽の記譜法、“スイング”音曲の解釈、および合奏団の訓練を含む。基礎は、現代音楽から30のスタイルを含むレパートリーと、音曲の解釈をともなう“スイング”領域から引き出される。

○「オーケストラ」 10、11、12 (「オーケストラ」は、バンドおよびオーケストラの指揮者の共同で選抜される「バンド」メンバーから組織される。)

古典および新曲の両方のオーケストラ音楽の鑑賞と知識を発展させる、大きな音楽集団における弦楽と参加の継続的学習。メンバーは、あらゆるタイプの音楽を厳粛にして軽妙に演奏することで、聴衆とお互いとが音楽の交流を経験するであろう。技術の進歩の機会と、より音楽的な教養深くなることが、科目の重要な部分である。

○「室内オーケストラ」 10、11、12 (「オーケストラ」メンバーからオーケストラ指揮者により選抜)

「室内楽団」は、少ない弦楽奏者のグループで、その目的は、バロック時代から現在までの各種の弦楽オーケストラからの精選曲をよみ、準備し、公演することである。

□「音楽理論」 10、11、12

音楽理論の諸要素の学習。メロディーとハーモニーのデクテイション、弦構成の視唱、リズム、かんたんなメロディーに和音を加えること、が内容。演奏者の音楽精神の発達を助け、将来の大学の音楽の学生に音楽理論の基礎を実地に知らせることが意図される。

□「音楽の遍歴」 10、11、12

生徒に各種の音楽を幅広く多彩に経験させよう企画される科。映画、レコーディング、演奏集団、およびソロ演奏家の紹介。必要時には野外旅行の使用が含まれる。若干の努力が、また、ウクレレかギターで歌うかんたんな弦楽でたしなみを演ずることを勉強する上でなされる。クラスのメンバーは公演しない。

## 体育および自動車運転教育

### Physical Education & Drivers Education

○「体育10女子」 (必修、無クレジット)

チームおよび個人スポーツの基本技術と知識。スピードアウェイ、バレーボール、バスケットボール、ソフトボール、リズム体操、テニス、ゴルフ、体操、バドミントン、トラックとフィールドを含む。

○「体育10男子」 (必修、無クレジット)

タッチフットボール、サッカー、バレーボール、タンブリング、体操、バスケットボール、ソフトボール、柔軟体操、ランニング、トラックとフィールド、エアロビク、体力テスト。

○「保健11女子」 (必修)

人体組織、精神衛生、個性発達、栄養、伝染病、家族生活、標準的応急措置の学習。重点は現在の健康的必要、とくに10代の必要に置かれる。

○「保健11男子」 (必修)

人体の組織、加えるに、食物と栄養、伝染病と予防法、安全と事故防止、薬、生態、標準的応急処置。

□「体育11女子」

チームと個人スポーツおよびダンスにおける基本技術、加えるに高級技術の復習。余暇のためのテニス、ゴルフ、洋弓、ボーリングのような生涯スポーツや、またスピードアウエイ、バレーボール、バスケットボール、サッカー、アイススケート、陸上競技、身体調整体操、およびリエクレーションゲームが授業活動の内容となる。

○「体育11男子」

タッチフットボール、サッカー、バレーボール、タンブリング、室内ホッケー、体操、バスケットボール、ソフトボール、柔軟体操、ランニング、陸上競技、バドミントン、エアロビク、および体力テスト。施設が使用できる限り授業活動の大きな選択。

□「体育12女子」

このクラスは、生徒の要求と必要により、各種のチームスポーツおよび個人活動に、選択と専門化の機会を与えるであろう。

○「体育12男子」

施設と設備が使える限り、生徒の選択により選ばれる。

○「自動車運転教育」 (16歳)

この科目は最少限15歳の全生徒に役立つ。第1学期は1973年3月1日以前に16歳になる全1年生に開放され、第2学期はその他の全生徒に開く。この科目は正規の授業日の期間、1学期基準で提供される。この科目に、教室、運転の真似、多数の自動車運転の種類、そして後に、ハンドル段階の教授が含まれる。生徒はサイクル当たり3時間の授業がある。後にハンドル訓練が自習時間の中から離れて時間割に組まれる。サイクル当たり20分がリスース・センターで自習される。申し分のないコース完結の証明が運転免許証獲得のため必要である。実習費として20ドルの支払いが要求される。

## 家 庭 Home Economics

○「被服製作I」 10、11、12 (必要条件、「7、8学年家庭」、クラス定員25名)

この科目は被服製作に初級の生徒向けに設計される。クラスは簡単な上衣の製作に必要な基礎的知識と技術とを取り扱う。ぴったり合うことの原理、型の選択、および各種の基礎的被服製作方法が内容範囲となる。

○「被服製作II」 10、11、12 (必要条件、「被服製作I」、クラス定員25名)

この科目は一般に被服製作を継続する生徒向きに設計される。クラスは購買および縫製上のより専門的方法を取り扱う。

○「結婚および家庭生活」 12女

この科目は女生徒に結婚と家庭生活の責任を準備さすようデザインされる。つぎの領域、1.デ

ート、2.婚約期間、3.新しい役割の理解と勉強、4.結婚、順応の期間、5.家計—家族収入と借金の管理、6.初期の家庭—基礎性教育と子供の成長、7.幼児と小児の肉体上と情緒上の注意。

○「家庭と室内装飾」 12

この科目は、居住・財政・金銭の管理上の必要、家具のスタイル、家具と室内飾付けのアレンジ、家庭の備品、織物・テーブル掛け・附属品、芸術的要素、利用、貯蔵、そして家庭洗濯の学習である。生徒は、いかに技術的に家族を装飾し管理するか、の実用的な知識を得るであろう。

○「消費者食物」 10、11、12（男子は中学校「食物」を取得していなければならない。）

この科目は、食物の領域でもっと経験を欲する男子および女子生徒に開設する。この科目は、1.基礎的食物原理と食品準備 2.便利食品対家庭準備食物の、調理の時間と費用の比較、3.食事の計画と調理、を内容とする。

◎「家庭料理」 11、12 女

この科目は、消費者としての責任に関して将来を考えている 11、12 学年女子生徒に与えられる。この科目の内容は、1.高級料理の法則の学習、2.幼児から老人までの家族全員に必要な栄養の学習、3.未婚娘用食事計画および 2 人用花嫁料理の仕方、4.食品購買者の心構えと管理、5.大および小台所設備の選択と使用、6.特別の場合の食事の計画と準備。

□「飲食業」 11、12 男女（クラス定員 14 名）

この科目は飲食業の仕事に関心をもつ 14 名の男女に制限される。この科目では次の学習が内容とされる。1.料理の法則、メニュー計画、栄養、2.食物の準備と調理、3.衛生法則、4.食物が産む病気、5.費用、1 人前分のコントロール、6.設備—使用と注意、7.ウェーターの義務、8.仕事の機会、9.野外旅行。

○「男子用家庭管理と家庭生活」 12 男

この科目は、家庭責任にあずかる独身者乃至夫として将来に関心がある男子生徒に与えられる。その内容は、1.基礎的栄養、調理技術、食事準備、歓待、食品店買物、2.被服の選択と注意、3.一般的家族義務、4.家計、5.家族関係（結婚と子供の世話）。

□□「小児教育の実際」 11、12 男女（2 クレジット、クラス定員 20 名）

1.高校卒業後に小児教育の分野で就職またはパートタイム仕事を見出し、2.職業学校または大学での訓練を通して小児教育を前進さすかも知れないために、小児とともに仕事をする可能性を開発することに関心がある、男子および女子生徒のため企画される科目。この科目の長さは 1 年である。生徒は、仕事の世界に熟達するため、第 2 学期中小児保育プログラムに志願助手として、時間を費やすことを期待される。生徒は小児の成長と発達の法則の知識を得なければならない。生徒は、子供の最適の成長を助長するであろう、芸術・音楽・文学・および科学の適当な経験を与える方法を勉強しなければならない。

◎「家族消費用被服」 11、12（必要条件、「被服製作」、クラス定員 25 名）

この科目は、生徒に、家族被服の必要と問題をよりよく理解さすことを助けるために、開発される。クラスは、幼児、（男と女の）子供、10 代、および大人用の縫製と市販品購買を内容範囲とする。発達させる被服製作技術は以前の科目教授に基礎が置かれる。

◎「創作的・現代的ドレスデザイン」 11、12（必要条件、「被服製作」、教師の同意、クラス定員 25 名）

このクラスは被服製作の優等生のために特別趣味科目として開発される。この単元は第一に縫製と型製作の創作のため企画される。開発される趣味の範囲は、手織り織物、織布、刺繍、マクラメレース、その他装飾製法である。発達させる被服製作技術は以前の科目教授に基礎が置かれている。

◎「特別料理」 10、11、12 女 （必要条件、「消費者食物」または「9 学年食物」）

この科目は食物分野で進歩を欲する女子生徒向きである。科目の内容は、1. 各国の食習慣の学習・食事が計画されて調理される。2. 特別な食品と技術を使う、美食家の食事の料理と調理。  
3. 戸外食品準備のための法則と装置。

## 商 業 Business Education

「タイプ I A」 10、11、12 （必要条件、「9 学年タイプ」の“c”以上の成績）

手紙書き、写本、表作成、句読法、および速度と正確さの発達。

「タイプ I B」 10、11、12 （「9 学年タイプ」を履修しなかつたか、「9 学年タイプ」に“d”以下の成績をとつた生徒向け。）

この科目は「タイプ I A」と同じ教材の量であるが、それは初級タイプにねらいをつけられる。より多くの強調が鍵盤の訓練に置かれる。

「タイプ II A」 11、12 （必要条件、「タイプ I A か B」既修、「速記 I」同時取得。秘書コースに所属生徒向け）

速度と正確さの技術の発達。強調は、手紙と原稿の問題、事務様式、法律文書、および報告書を含むタイプ文作製に置かれる。生徒はまた転写のかんたんな導入が与えられる。

「タイプ II B」 11、12 （必要条件、「タイプ I A か B」既習、「簿記 I」と「事務実際」既修か同時取得。「速記 I」末修者向け。「提携的勤務教育」を考えている 2 年生向けに開設、もしくは 3 年生にも承認される。）

強調は、速度と正確さの技術の一層の発達と、タイプによる事務的製作に置かれる。生徒は手紙・事務様式・法律文書・報告書をタイプし、ステンシルを切り、そして句読法を復習するであろう。

「簿記 I」 10、11、12

簿記と会計は事務実際で使われる形式上の強調を内容にする。仕訳帳に記入すること、台帳に転記すること、そして減価償却・所得税・支払簿給料総額記録・回収不能会計・および約束手形に強調を置く、営業の年度末決算書の準備と分析。2 つの完全な事務実際形式が 1 年間勉強される。

「記録」 11、12

毎日の生活の経済状態の理解の発達。それは、生徒に、銀行サービス、税金知識、クレジットの使用および実業生活を取り扱うその他の個人的活動の経歴を提供する。この科目は生徒に基本的記録技術を準備する。

「会計」 11、12 （必要条件、「簿記 I」）

基本的簿記原理の復習、加えるに、商業の追加的要素、すなわち保証人制度、在庫品コントロール、営業費、および売上税の概観。より強調は、会社、その組織、発行された株式の種類、および会計記録におかれる。その他の領域は C. O. D.、販売、分割払い販売、委託販売、および製造原費である。財政報告書の分析およびオートメーションが一般に内容範囲にされる。

「速記 I」 11、12 （必要条件、「タイプ I」と国語の平均成績“c”以上）

Gregg 速記を読み、口述をとる技術の発達。初歩転写訓練も与えられる。

「速記 II」 12 （必要条件、「タイプ II」および「速記 I」）

Gregg 速記を読み、高速の口述をとる技術の一層の発達。強調は、また、句読法、スペル、ハイフンでつなぐことを含む、きちんとした手紙形式に置かれる。

「事務職業関係、職業訓練」 12 （2 クレジット。必要条件、「タイプ II A か B」か「簿記 I」）

既修。「事務機器」既修か同時取得。教師の同意がなければならない。)

“提携事務教育”プログラムの教室段階は、提携パートタイム訓練のオリエンテーションと、新しい仕事の経験、仕事への適応、職業訓練にたいする個人的適応、および履歴への計画、の準備を開発することである。職業訓練は、午後の間提携の企業で事務実習生として、パートタイム仕事をするを含む。生徒は雇用主から仕事遂行に賃金が支払われ評価される。“提携事務教育”に登録の者は「事務手続」を履修できないが、それはこの「事務職業関係」に編入されている。

○「事務手続」 12

実業世界における成功のため必須の個性と特性、文書と口頭による商業通信、郵便、ファイル、受付係、会計係、セールス、給料支払簿のような専門的事務用語、事務仕事にたいする自己評価および職業の発見。

「事務機器」 11、12 (「提携事務教育」を考えている2年生向け、その他3年生にも認められる。)

10 鍵または全鍵加算機、輪転機と印刷計算機、銀行転記機、電気タイプライターディクタフォン、ミネオスコープ、および謄写印刷機の学習。

○「実業組織」 12

実業の各種様式、事務実際、管理、雇用と被雇用の関係、税、および規正取締りに重点を伴うアメリカ実業の学習。

○「消費者教育」 12

「消費者教育」は、自由企業制度、政府機関により消費者に提供される抵抗、銀行サービス、信用、および投資計画、の理解に重点を置く。家庭の財政の理解や、消費者として毎日の生活に使用される食品・被服・その他の項目の賢明な購買、を手がけることをたすける。

「マーケティングと商取引Ⅰ」 11、12

2年生に勧められるが、3年生も商業科主任教諭の同意を得て登録してもよい。問題は、生徒に履歴可能性を開発し、マーケティングと商取引の領域における就職前の知識と技術を獲得する、機会を提供する。

「マーケティングと商取引Ⅱ」 12 (必要条件、「Ⅰ」)

「マーケティングと商取引Ⅰ」を成功裡に修得し、仕事の世界に入ることを生徒に許す資格をもつ、生徒に開設。生徒は、マーケティングと商取引のグループ教授、および生産物知識、事務手続、職業順応、社会技術における個人的教授をうける。

「マーケティングと商取引の職業訓練」 12 (必要条件、「Ⅱ」と同時履修)

「マーケティングと商取引Ⅱ」と一緒に取得され、そこで資格を与えられる生徒は、同意される配給職業で午後、できれば若干の夕方や週末にパートタイムで働き、職業訓練教授をうける。生徒は、賃金を支払われ、卒業のため1選択クレジットを稼ぐ。生徒は賃金、労働時間、受けた訓練の、週間報告を提出することを要求される。

典型的なプログラム

事務教育—秘書

10 学年 「タイプⅠAかB」

11 学年 「速記Ⅰ」 「タイプⅡA」 「簿記Ⅰ」

12 学年 「実業組織」 「消費者教育」 「速記Ⅱ」 「事務機器」 「簿記Ⅱ」

事務教育—店員タイピスト

10 学年 「タイプⅠAかB」

11 学年 「簿記ⅠA」

12 学年 「実業組織」 「消費者教育」 「事務機器」 「タイプⅡB」

提携事務教育

10 学年 「タイプⅠAかB」 「商業算術」

11 学年 「速記Ⅰ」 「タイプⅡA」または「タイプⅡB」 「事務機器」

12 学年 「実業組織」 「消費者教育」 「事務職業関係」と「職業訓練」 「速記Ⅱ」か  
「簿記Ⅱ」

配給教育

11 学年 「マーケティングと商取引Ⅰ」 「簿記Ⅰ」

12 学年 「マーケティングと商取引Ⅱ」と「職業訓練」

## 工 業 Industrial Education

「建築製図」 10、11、12

家庭建造物の原理と詳細。生徒は1家庭用完全一揃いのプランを設計して製作する。スケッチ、平面計画、立面図、熱と電気配置線、細部、屋根レイアウト、および透視図が含まれる。費用2ドル。

「工学製図」 10、11、12

高級製図。この科目は、文字デザイン、製図原理、機械部品、地図製図、伝動装置、構造デザイン、応力、変形、および製図分野の多くの他の領域を含む。数学の経歴が生徒を助けよう。この科目は工学分野に登録することを企てる生徒のために設計される。費用2ドル。

「技術製図」 10、11、12

板金レイアウト、伝動装置、カム運動、機械の構造面、鋼屋根トラス、および構成材料の応用と変形、を含む機械製図の科目。費用2ドル。

注意 1人の生徒は、「電子工学Ⅰ」、「金工Ⅰ」、「機械実習Ⅰ」、「動力機械」のグループから1つのクラスに制限される。

「電子工学Ⅰ」 10、11、12

生徒がパンこね板の環境で勉強する実験室科目。生徒は、初歩的な直流と交流、磁力、インダクタレス、および導体の容量を学習する。生徒は、5極式受信機を組立てることにより、真空管およびラジオ回路について勉強する。生徒はまた、真空管電圧計、ボルト・オーム計、電力供給、真空管テスター、オシロスコープ、信号発生機の使用法を勉強する。生徒は使用した全材料費が請求される。

「電子工学Ⅱ」 11、12（必要条件、「Ⅰ」）

「電子工学Ⅰ」の継続である実験室科目。この科目の重点はソリッド・ステート回路である。生徒はトランジスターでいくつかの実験をやりとげ、トランジスター・ラジオをつくる。生徒は使う全材料に請求される。

「電子工学Ⅲ」 12（必要条件、「Ⅱ」）

生徒たちの必要について企画される実験室科目。これは職業準備科目で、各日のより長い一続きの時間として与えられる。生徒は、通信、音響、コンピューター、等のような電気工学の多くの領域で勉強するかも知れない。生徒は使った材料の全額が請求される。

「印刷芸術Ⅱ」 11、12（必要条件、「印刷芸術Ⅰ」。2クレジット）

これは、デザイン、レイアウト、ライン写真、金属版製作、およびオフセット印刷法のような「印刷芸術Ⅰ」で述べられたよりも、もっと高度に洗練された操作を、生徒が遂行するであろう

高級科目である。2ドル。

「印刷芸術Ⅲ」 12 (必要条件、「Ⅱ」。3クレジット)

これは、そこで生徒が製作上の仕事をし、自分の技術の商業的適用をつくる、職業的に適応させる科目である。この科目はより長い一続きの時間として与えられる。2ドル。

「機械実習Ⅰ」 10、11、12

施盤、成型機、フライス盤、穴あけプレス、および手道具を含む機械実習の基礎における導入科目。生徒は使う全材料の費用を請求される。

「機械実習」 11、12 (2クレジット、必要条件、「Ⅱ」)

機械実習でもっと勉強したい生徒用に設計される科目。科目は職業的に方向づけられ、各日より長い授業時間がとられる。生徒は使う全材料の費用を請求される。

「金工、一般Ⅰ」 10、11、12

板金、金属細工、溶接とはんだ付け、金属鑄造、鍛造、金属スピニングの領域における装置に取組ませる、正しい操作手順と安全に強調をもつ、導入科目。この科目は、生徒に全実習の操作に精通させる。別の領域は後の科目で深く取り上げられるであろう。生徒は使う全材料の費用を請求される。

「金工、一般Ⅱ」 11、12 (必要条件、「Ⅰ」)

板金、金属細工、鍛鉄仕事の深い学習。生徒は実費を請求される。

「動力機械」 10、11、12

基本動力システムが、実験と実際仕事に強調を置かれて、学習される。内容にされる領域は、芝生刈り機・雪上車・モーターバイク・板裁断機・タイヤ空気入れ機等の小型エンジン、動力発生と制御、タービン利用、およびロケット動力を含む。生徒は実費を請求される。

「モーター機械」 11、12 (必要条件、「動力機械」。2クレジット)

この科目は、エンジンをもち、職業的に方向づけられる仕事に興味をもつ生徒向けに企画される。内容の領域は、小型エンジン、(2サイクルと4サイクル)4-6-8シリンダー・ガソリン・エンジン、およびジーゼル・エンジンを含む。生徒は実習が請求される。

「木材Ⅰ」 10、11、12

機械木工。生徒は、木材を使う仕事で用いられる構造と方法の詳細に熟知する。強調は材料の構成である。木工の知的で効果的な仕事は、道具、材料、工法、機械、およびデザインの知識を通して獲得する。生徒は材料実費を請求される。

「木材Ⅱ」 11、12 (必要条件、「Ⅰ」。2クレジット)

木材製品製作。木材と関係材料の技術学における職業科目。それは、生徒に、自分の人生を決定し、そのため訓練することを助ける職業的技術を発達させる。それは工業にとり重要な木工の様相を取り扱う。それは、道具、材料、工法、そして機械木工、飾棚製作、大工の“なぜ”と“どうして”を含む。生徒は材料実費が請求される。